

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
26-134	高等学校	外国語科	コミュニケーション英語 I	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
183・第一	コ I・352	Viva! English Communication I		

1. 編修の趣旨及び留意点		
<p>積極的に英語を使ってコミュニケーションをはかろうとする態度を育成し、これからの国際社会に生きる日本人として必要なコミュニケーション能力を養うことができるように配慮した。また、そのために必要な基本的な英語力が確実に身につく言語活動が展開できる場を豊富に提供することを基調として編修した。</p>		
2. 編修の基本方針		
<p>本書は、教育基本法第2条に示す教育の目標を達成するために、下記のような基本方針に基づいて編修した。</p> <p>(1) 各レッスンの題材は、生徒の興味・関心をひき、知的好奇心を刺激するものを中心に選定し、やさしい英語で提供した。</p> <p>(2) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」を有機的に関連づけ総合的に学習できるよう、各レッスンの本文を手がかりに、それと連携したさまざまな活動の場を提供する構成とした。</p> <p>(3) 各レッスンのそれぞれのパートは、左ページに本文、右ページに本文内容に関する活動と本文に出現する言語材料に関する活動を配置し、学習の便をはかった。</p> <p>(4) 設問等の指示を日本語と英語で併記したり、聞いたり読んだりした内容を英語で答える問題を設けることにより、生徒が英語に触れ、英語を積極的に発する場を豊富に設けた。</p> <p>(5) 英語の基礎からの理解をめざし、文法事項は中学校既習事項を中心に扱った。</p>		
3. 対照表		
図書構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 1 Reach Out to the World!	日本人がアルゼンチンで英語でのスピーチをおこなったことに関連し、英語が世界中で使用される言語であることに気づかせる(第5号)。	p.12-17
Lesson 2 What Is Your Favorite?	日本のさまざまな「ご当地キャラ」の特徴と、海外でも人気を博している「ご当地キャラ」がいることを学ぶ(第1号・第5号)。	p.20-25
Lesson 3 Life in Space	無重力下で水がどうなるかをはじめとして、宇宙での生活の様子と注意すべきことを紹介した(第1号)。	p.28-33
Lesson 4 Kikigaki Koshien	「聞き書き甲子園」の活動の一環である「森・川・海の名人」への高校生によるインタビューや、高校生のその後の様子を紹介し、異なる世代の人の生き方や働き方を学ぶことの大切さを扱った(第2号・第3号)。 「森の名人」の言葉を通じて、人と森が共存していくことの意義を学ぶ(第4号)。	p.38-45 p.38-45
Lesson 5 The Cradle of Life	マングローブとそこに住む生物の多様性について学び、マングローブ減少の問題とそれに対する取り組みについて考えさせる(第3号・第4号)。	p.48-55
Lesson 6 Shima Uta	太平洋戦争中に沖縄でどのようなことがあったか、また当時を知る人からそれを聞いた歌手の宮沢和史氏が自身の作詞した『島唄』で平和への願いをどのように表現したかを読み取る(第5号)。	p.58-65

Lesson 7 A Cool Invention	プリントシール機の持つ機能と、それに使われている技術について知る (第 1 号)。 プリントシール機をはじめ、日本の文物が海外で受容されている例について学ぶ (第 5 号)。	p.70-77 p.70-77
Lesson 8 Tuna Culture	マグロの完全養殖の沿革と、現在におけるその発展状況について知る (第 1 号)。 マグロの完全養殖プロジェクトの成功を目指すそのプロセスについて紹介した (第 2 号)。 国内や世界での消費量の増加にともなうマグロ資源枯渇の危機について言及した (第 4 号)。	p.80-87 p.80-87 p.80-87
Lesson 9 Can Robots Change Our Future?	ロボットコンテストやチェスなど、さまざまな活動をおこなうロボットを紹介した (第 1 号)。	p.90-97
Lesson 10 The Navoi Theater — an Amazing Building	強制移送でウズベキスタンにやってきた身でありながら勤勉に働く日本人の姿と、その結果完成した大地震にも耐えるナヴォイ劇場の現地での評価を描いた (第 3 号)。 ウズベキスタンの人々が日本人に親しみを感じている様子とその理由を知る (第 5 号)。	p.102-109 p.102-109
Reading Education First!	女性の人権、とりわけ教育の問題について考える (第 1 号)。 女性の人権や教育問題に取り組むマララ・ユスフザイ氏を取り上げた (第 2 号)。 パキスタンにおける女性の弾圧に真っ向から立ち向かった氏の正義の精神を知る (第 3 号)。 女性の人権や教育の問題をスピーチで訴えることにより、世界の社会的発展を目指している氏について知る (第 5 号)。	p.112-116 p.112-116 p.112-116 p.112-116
Further Reading Anne of Green Gables	児童文学『赤毛のアン』のうち、現代の生徒にとってわかりやすく身近でもある場面を取り上げ、物語文に親しむ場とした (第 1 号)。	p.118-122

4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・学校教育法第 51 条 1 号「国家及び社会の形成者として必要な資質を養うこと」、また、第 3 号「社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うこと」等の規定を踏まえ、紹介された人物や事象について、自分の立場であらためて考え、自らの考えや意見を表明する場である Try!を Reading, Further Reading 末に設けた。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 担当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
26-134	高等学校	外国語科	コミュニケーション英語 I	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
183・第一	コ I・352	Viva! English Communication I		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- (1) 積極的に英語を学び、コミュニケーションをはかろうとする態度を育成し、英語による言語活動を行うことが授業の中心になるよう配慮した。
- ・巻頭に、授業中によく使われる **Classroom English** を掲載した。
 - ・設問の指示文などを日本語と英語で併記した。
 - ・各レッスンには、**Listen and Answer** や **Questions** に英問を設置し、本文内容について英語で答える場を豊富に設けた。
 - ・生涯にわたって自ら英語を学び、使おうとする態度を育成することを意図し、巻末に辞書の活用法を記述した。
- (2) 「聞く」「読む」「話す」「書く」の四領域が総合的かつ統合的に育成されるように、各レッスンの構成を次のようにした。
- ・冒頭に、本文のテーマに関する英問を聞いて答える **Listen Up** と、各レッスンの本文内容に関する語句や背景情報をチェックする **Get Ready** を設けた。本文の学習に入る前に、題材内容へのスキーマを活性化させることも意図した。
 - ・本文は、内容のまとまりごとに概要や要点をとらえやすいように、前半課は2つのパートに、後半課は3つのパートに分割した。各パートは、左ページを本文を中心としたページに、右ページを本文内容に関する活動と本文に出現する言語材料を中心としたページにした。
 - ・各レッスンの言語活動の中心・源泉となる本文の内容は、生徒の興味や関心に適合するよう、生徒の日常的な次元に接点を置くものを中心とした。
 - ・各パートの右ページは、本文の要旨となる部分の理解を問う質問を聞いて答える **Listen and Answer**、本文内容の理解を問う質問に口頭であるいは書くことによって答える **Questions**、文構造や文法事項を含む文を抽出した **Grammar**、それらの練習問題である **Check** からなる。
 - ・課末の **Summary** は、本文で得た内容のまとめとして、日本語で要約を完成させる問題とした。
 - ・課末の **Points** には本文で登場する文法事項のまとめを、**Exercises** にはそれらの練習問題を配置した。
 - ・課末の **Sounds** では英語の音声上の特徴をまとめた。
 - ・冒頭ページや本文ページには、写真や図版を大胆に配置した。内容の理解を補助するためだけでなく、それらが言語活動の中で積極的に用いられることも期待した。
- (3) 高等学校での学習に円滑に移行できるよう、中学既習の言語材料を中心に取上げたのと同時に、言語活動と関連づけて練習する場を豊富に提供した。
- ・巻頭の「アルファベットを確認しよう。」に、標準的なアルファベット(大文字・小文字)の書き方の例を示し、ごく平易で日常的な単語の書き取りを設けた。また、ヘボン式ローマ字の一覧とそれに関する簡単な問題を配置した。
 - ・巻頭の **Warm-up** に、基本的な文の作り方についての説明を置いた。
 - ・巻頭の「覚えよう!」では、中学既習とみなした語のうちまとめて覚えたほうがよいと思われる「一週間の曜日名」、「一年の月名」、「数字のつづり方」を示した。
 - ・関係副詞(115ページ)・仮定法(119ページ)・分詞構文(119ページ)については、高等学校で初めて学習することを鑑み、負担の少ない形で取り上げた。
 - ・巻末の「文法のまとめ」に、各レッスンで出現した文法事項の例文と補足的な説明を記載した。
- (4) 「言語の使用場面」と「言語の働き」を有機的に結びつけた練習を特に意識した活動として、「**For Communication**」を全3か所に設置した。

2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
アルファベット を確認しよう。		英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.4~5	1
Classroom English		(1)のア, (1)のイ, (2)のア	p.6~7	1
Warm-up		(1)のア, (1)のイ, (2)のア	p.8~10	2
覚えよう!		英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.11	1
Lesson 1	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語 Listen and Answer Questions Grammar, Check Points, Exercises Sounds	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア (1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ (2)のア	p.13 p.14・16 p.14・16 p.14・16 p.15・17 p.15・17 p.15・17 p.18~19 p.19	7
Lesson 2	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語 Listen and Answer Questions Grammar, Check Points, Exercises Sounds	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア (1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ (2)のア	p.21 p.22・24 p.22・24 p.22・24 p.23・25 p.23・25 p.23・25 p.26~27 p.27	7
Lesson 3	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語 Listen and Answer Questions Grammar, Check Points, Exercises Sounds	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア (1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ (2)のア	p.29 p.30・32 p.30・32 p.30・32 p.31・33 p.31・33 p.31・33 p.34~35 p.35	7
For Communication 1		(1)のア, (1)のイ, (2)のア, 英語に関する各科目に共通する 内容等1の [言語の使用場面] お よび [言語の働き]	p.36~37	2

Lesson 4	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語 Listen and Answer Questions Grammar, Check Points, Exercises Sounds	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア (1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ (2)のア	p.39 p.40・42・44 p.40・42・44 p.40・42・44 p.41・43・45 p.41・43・45 p.41・43・45 p.46~47 p.47	8
Lesson 5	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語 Listen and Answer Questions Grammar, Check Points, Exercises Sounds	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア (1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ (2)のア	p.49 p.50・52・54 p.50・52・54 p.50・52・54 p.51・53・55 p.51・53・55 p.51・53・55 p.56~57 p.57	8
Lesson 6	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語 Listen and Answer Questions Grammar, Check Points, Exercises Sounds	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア (1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ (2)のア	p.59 p.60・62・64 p.60・62・64 p.60・62・64 p.61・63・65 p.61・63・65 p.61・63・65 p.66~67 p.67	8
For Communication 2		(1)のア, (1)のイ, (2)のア, 英語に関する各科目に共通する 内容等1の [言語の使用場面] お よび [言語の働き]	p.68~69	2
Lesson 7	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語 Listen and Answer Questions Grammar, Check Points, Exercises Sounds	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア (1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ (2)のア	p.71 p.72・74・76 p.72・74・76 p.72・74・76 p.73・75・77 p.73・75・77 p.73・75・77 p.78~79 p.79	8
Lesson 8	Listen Up	(1)のア, (2)のア	p.81	8

	本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.82・84・86 p.82・84・86 p.82・84・86	
	Listen and Answer Questions Grammar, Check	(1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ	p.83・85・87 p.83・85・87 p.83・85・87	
	Points, Exercises	英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ	p.88~89	
	Sounds	(2)のア	p.89	
Lesson 9	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.91 p.92・94・96 p.92・94・96 p.92・94・96	8
	Listen and Answer Questions Grammar, Check	(1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ	p.93・95・97 p.93・95・97 p.93・95・97	
	Points, Exercises	英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ	p.98~99	
	Sounds	(2)のア	p.99	
For Communication 3		(1)のア, (1)のイ, (2)のア, 英語に関する各科目に共通する 内容等1の「言語の使用場面」お よび「言語の働き」	p.100~101	2
Lesson 10	Listen Up 本文 パート冒頭リード文 側注部新語・脚注部連語	(1)のア, (2)のア (1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.103 p.104・106・108 p.104・106・108 p.104・106・108	8
	Listen and Answer Questions Grammar, Check	(1)のア, (2)のア (1)のウ, (1)のエ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ	p.105・107・109 p.105・107・109 p.105・107・109	
	Points, Exercises	英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ	p.110~111	
	Sounds	(2)のア	p.111	
Reading	本文 側注部新語・脚注部連語	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.113~116 p.113~116	7
	Reading Skill Try!	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ, (2)のイ, (2) のウ	p.117 p.117	
Further Reading	本文 側注部新語・脚注部連語	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ 英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.119~122 p.119~122	7
	Reading Skill Try!	(1)のイ, (2)のイ, (2)のウ (1)のウ, (1)のエ, (2)のイ, (2) のウ	p.123 p.123	
文法のまとめ		英語に関する各科目に共通する 内容等2のイ・ウ	p.124~126	2

辞書を活用しよう	英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.127	1
Word List	英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.128～136	
Phrase List	英語に関する各科目に共通する 内容等2のア	p.136	
		計	105